

まるやま



Vol.110 (令和6年4月号)



新年度に向けて

令和6年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症が5類になり1年が経ちました。

丸山荘でもコロナ禍前の生活に戻れるようにコロナ禍で落ちた身体機能を取り戻すため、散歩等の実施。楽しみのある生活として、カラオケや生け花クラブの実施。施設外での活動も計画しています。

4月には家族、関係機関の方に声を掛けさくら祭りを行いましたが、制限をしての開催となりました。コロナ禍に入社した職員は全員参加でのさくら祭りは初めての経験でした。今後、行事を開催していく第1歩になったのではないかと思います。

今後も基本的な感染症対策を行いつつ入所者が楽しみのある生活ができるよう支援をしていきます。



新人職員紹介



今年3月に入った近藤早苗です。今まで病院に勤務でしたがいろんな経験を生かして頑張っています。趣味は韓流ドラマを見る事です。



篠原仁美です。安全に通院できる様に頑張りたいと思います。



遠藤彩華です。覚える事が苦手ですが、皆さんに助けってもらいながら毎日楽しく丸山荘に來ています。私は人の話を聞くことが好きで、周り人からは「よく笑うね」と言ってもらうことが多いです。皆さんの好きなことや物を沢山教えてください。これからよろしくお願いします。

【施設案内図】



【入所者の状況】

(障害別)

区分	身体障害	知的障害	精神障害	身体障害 知的障害	身体障害 精神障害	知的障害 精神障害	身体障害 知的障害 精神障害	その他
男性	1	4	50	2	3	8	2	20
女性	1	5	37	2	1	6	1	4
計	2	9	87	4	4	14	3	24

(年齢別)

区分	~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男性	1	0	8	21	29	24	7	90
女性	0	0	2	11	23	17	4	57
計	1	0	10	32	52	41	11	147

(令和6年4月1日現在)

編集後記

新年度が始まりました。令和6年度より機関誌の発行は5月、9月、1月の計3回となります。今年度もよろしくお祈りいたします。

(機関誌発行委員会)

※当機関誌に掲載されている写真、氏名等の個人情報は、本人に了承を得ています。

今号の主な記事

さくら祭り	2面
施設内・外での行事	3面
新年度の挨拶・新入社員紹介	4面

発行

社会福祉法人 松山隣保館 丸山荘
救護施設

〒790-0062

愛媛県松山市南江戸六丁目1697番地

TEL 089-946-5110

FAX 089-925-9766

URL <http://www.rinpokan.or.jp>

E-mail maruyamasou@ehime.email.ne.jp



4月6日に春恒例のさくら祭りを開催しました。天候もよく例年になくらい桜が満開の状態を迎えることができたのですが、3月中旬から約1ヶ月間過去最大のコロナのクラスターが発生し、準備の方が進まず、感染対策もあり本来の形で開催することができませんでした。規模を縮小し、外部の来客は家族と関係機関のみとしましたが、それでも何名かのご家族が来荘して下さい、入所者の方も大変喜ばれていたのが印象的でした。



午前中のイベントとして行事でのお馴染みとなった職員有志による合奏や入所者Mさんのピアノ演奏、Sさんによるアカペラ等を行い、参加者の視線を釘付けにしていました。また、釣りゲームでも数多くの入所者が参加し楽しまれていました。

コロナ蔓延（感染症対策）

コロナが5類感染症に移行してから初めてのクラスターが3月中旬から約1ヶ月間つばきフロアで、4月中旬から3週間すみれフロアで発生しました。特につばきフロアでのクラスターは過去最大の人数の方が陽性となり、御家族の方には大変ご心配をおかけしました。幸い全員重症化する事も入院する事もなく経過し、今は普段通りの生活に戻る事が出来ています。集団生活のため、ひとたびコロナが発生するとクラスターにつながる恐ろしさを再認識しました。コロナは以前に比べると弱毒化しているとの話もありますが「ガラスを飲み込んだように喉が痛い」と言われる入所者もいたり、熱も2から3日くらいまでは高い人も多く、やはり普通の風邪ではない事が分かりました。少しでも早く終息するように今回もさまざまな工夫をし職員一丸となって対応にあたりました。感染症は私たちの生活から消えて無くなったりはしません。ですから今後も基本的な感染対策の継続と異常の早期発見・早期対応に、より一層努めて行きたいと思えます。



季節のイベント

感染症の蔓延で少し時期は外れてしまいましたが、季節のイベントを実施する事ができました。フロア対抗のレクリエーションは勝敗と景品がかかっているのですが、皆さんの熱量と職員の応援やサポートにも気が合が入ります。接戦の末優勝したのは、さつき・さくらフロアでした。レクリエーションの後は食堂でぜひ食をいただきました。運動後の甘い物は格別でした。



地域合同防災訓練

2月に地域合同での防災訓練を行いました。消防署の職員立ち合いのもと、入所者の避難誘導訓練、消防隊による地震に関する講習、丸山荘職員による福祉避難所についての講習と施設にある防災用品の展示・説明を行いました。



ひな祭り

3月1日松山隣保館保育園のひな祭りに招待され参加して来ました。園児から歌や合奏や劇などの出し物があり楽しそうに歌ったり一生懸命合奏してくれました。元気いっぱい園児たちを見て元気をもらいました。雛あられや雛飾りのプレゼントも頂きました。帰り道「可愛かったね、上手やったね」とみんな笑顔が見られました。



午後からはフロア対抗カラオケ大会を開催しました。つばき、すみれ、さつき・さくらの各フロアに加え、いつも食事を用意してくれている給食外部委託先である、日清医療食品の職員さんにも急遽参加してもらい、場を盛り上げてもらいました。結果、優勝、審査員特別賞共に日清さんが獲得されました。

また屋台の方も夏祭り同様、日清医療食品さんの協力により焼きそば、たこ焼き、うどん等を準備してもらい入所者の皆さん大変満足されていました。規模縮小ではありましたが、周りの皆さんの協力もあり、入所者、職員が一体となって行うことができ大変良いさくら祭りを開催することができました。来年は盛大に開催できる事を心から願っています。